

6月コース訓練生募集!!

栃木県では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、 職業訓練を実施いたします。

訓練日程

令和7年 6月2日(月)~ 令和7年 11月28日(金)6か月間

訓 練 時 間 9時10分~16時50分(昼休み50分)

休 日 土日祝日及び校長が定める日 お 盆 休 み 8月13日(水)~8月15日(金)

募集期間

令和7年4月1日(火)~ 令和7年5月7日(水)

訓練実施施設

株式会社TBC福祉教育センター

宇都宮市南大通り 2-1-2 TBC 学院ビル 6F ※駐車場はありません。

募集定員

15名 (ただし、応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。)

選考日

令和7年5月15日(木) 9時30分集合

受付:9時30分~9時40分

開始:9時45分

選考会場

栃木県立県央産業技術専門校 本館3階 視聴覚教室

宇都宮市平出工業団地 48-4 (お車でお越しの方は、本校東側入口から入場し、グランドに駐車してください。)

選考方法

適性試験、面接試験

※適性試験は50 問、30分

筆記用具、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)を お持ちください。

> 栃木県立県央産業技術専門校募集案内 訓練番号 5-07-09-133-05-0049

お申込みはお近くのハローワークへ!
※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。



■ 訓練内容

【カリキュラム】 別紙、訓練カリキュラム参照

【受講料】 無料

【自己負担額】 講習テキスト代(約15,000円)、訓練生総合保険料(4,900円+振込手数料)

実習時検査料(5,500円)、救急法基礎講習(1,500円)

資資格取得に必要な法定講習を欠席した場合の補講は有料(1 科目につき 3,000 円)です。

■ 申込み方法

【受講対象者】 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示を受けられる方

【応募書類】 指定の入校願書及び履歴書

※託児希望者は職業訓練受講期間中に係る託児サービス利用申込書を提出してください。

【申込み先】 住所を管轄するハローワーク

※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。

※受講申込み後、辞退する場合は県央産業技術専門校、管轄ハローワークへ電話連絡をお願いします。

■選考

【日 時】 令和 7 (2025)年 5 月 15 日 (木) 9 時 30 分集合

受付:9時30分~9時40分 開始:9時45分

【場 所】 栃木県立県央産業技術専門校 本館3階 視聴覚教室

宇都宮市平出工業団地 48-4(お車でお越しの方は、本校グランドに駐車してください。)

電話 028-689-6380

【持ち物等】 筆記用具、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)

換気のため、窓を開放して試験を実施します。温度調節のできる服装でお越しください。

【選考方法】 適性試験・面接試験の結果による。

【選考結果】 令和 7 (2025)年 5 月 22 日(木) 合否を郵送で通知します。

■ 栃木県立県央産業技術専門校地図





【交通アクセス】LRT JR 宇都宮駅東口発 芳賀町工業団地方面行 「陽東 3 丁目 | 下車 徒歩約 10 分

■ 訓練実施施設

株式会社TBC福祉教育センター

宇都宮市南大通り 2-1-2 TBC 学院ビル 6F

電話 028-651-2171

※駐車場はありません。



訓練カリキュラム

訓練科名			祉士実務者研修科 6月コース)	訓練対象者	初心者	
		今和 7 (2025) 年 6 日 2 日 a . 今和 7 (2025) 年 11 日 22 日		訓練修了後に 想定される 就職先 老人福祉施設・老人保健施設 訪問介護事業所・障害者施設 病院・通所介護・通所リハビリ		テーション
訓	練目標	介護事業所にお	いて利用者の状態に応じた訪問	介護及び施設介	護ができる。	
T		科目		科目の内容		訓練時
	オリエン	ノテーション	入校オリエンテーション、就職支援			6
	就職支援		就労準備講習(就業の意義・自己分析)基本的理念の理解、アイスブレイク、業界研究・ジョブ・カード・履歴書作成・ビジネスマナー・仕事の現状と理解、企業に関する情報収集・合格する応募書類の作り方・職場におけるコミュニケーション・面接指導・就職講話・企業説明会			28
	実習の野		実技・実習オリエンテーション (服装・持ち物・注意事項等)			6
11	人間の尊厳と自立 社会の理解 I		人間の多面的な理解と尊厳・自立・自律の支援・人権と尊厳 介護保険制度創設の背景と目的・介護保険制度の基礎的理解・介護保険制度における専 門職の役割			5 6
	社会の理	里解Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援・介護実践における連携・介護における			30
	介護の基本 I		介護福祉士の制度・尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理			12
	介護の		介護を必要とする人の生活の理解と支援・介護実践における連携・介護における安全の 確保とリスクマネジメント・介護福祉士の安全			24
	コミュニケーション技術		介護におけるコミュニケーション・介護におけるコミュニケーション技術・介護場面に おける利用者・家族とのコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーショ			10
	生活支援技術 I		生活支援とICF・居住環境の整備と福祉用具の活用・移動・移乗の介護技術の基本・食事の介護技術の基本・入浴・清潔保持の介護技術の基本・排泄の介護技術の基本・着脱、整容、口腔清潔の介護技術の基本・家事援助の基本			11
Į.	生活支持	爰技術Ⅱ	睡眠の介護・終末期の介護			4
	介護過程		介護過程の意義と目的・介護過程の展開・介護過程とチームアプローチ			16
	介護過程		介護職による介護過程の進め方・介護過程の実践的展開・事例に基づく介護過程の展開			9
	介護過程	崔Ⅲ とからだのしくみⅠ	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開 移動・移乗に関連するからだのしくみ・食事に関連するからだのしくみ・入浴・清潔保 持に関連するからだのしくみ・排泄に関連するからだのしくみ・着脱、整容、口腔清潔 に関連するからだのしくみ・睡眠に関連するからだのしくみ			11 23
) 和		ろとからだのしくみ II 人間の心理・人体の構造と機能・移動・移乗における観察のポイント・食事における観察のポイント・入浴・清潔保持における観察のポイント・排泄における観察のポイント・着脱・整容・口腔清潔における観察のポイント・睡眠における観察のポイント・終末期における観察のポイント				60
	発達と老化の理解Ⅰ こころの変化と日常生活への影響・からだの変化と日常生活への影響			日常生活への影響	12	
	発達と	と老化の理解Ⅱ 人間の成長・発達・老年期の発達・成熟と心理・高齢者に多くみられる症状・疾病等				21
	認知症の理解 I		認知症ケアの理念と視点・認知症による生活障害、心理・行動の特徴・認知症の人との かかわり・支援の基本			12
		の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解・認知症の人や家族への支援の実際			21
	障害の理	里解 I	障害者福祉の理念・障害による生活障害、心理・行動の特徴・障害児・者や家族へのかかわり・支援の基本			12
	障害の理	里解 Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解・障害児・者への支援の実際			24
7	医療的		医療的ケア実施の基礎・喀痰吸引・経管栄養			54
		 修了評価 	振り返り・筆記試験	ロ	T - 2 - 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	4
	総括			発達と老化の理解	II・コミュニケーション技術・生活III・認知症の理解 III・障害の理	46
	コミュニ	ニケーション技術	介護場面における利用者・家族と ニケーション	のコミュニケーシ	ョン・介護におけるチームのコミュ	1-
	生活支持	爰技術 I	生活支援とICF・居住環境の整	家保持の介護技術	用・移動・移乗の介護技術の基本・ の基本・排泄の介護技術の基本・着 甘**	1
Ť	生活支持	爰技術Ⅱ		入浴・清潔保持の	^蚕 卒 介護・排泄の介護・着脱、整容、□	3:
	介護過程	呈 I	介護過程の意義と目的・介護過程の展開・介護過程とチームアプローチ			
	介護過程	呈Ⅱ	事例に基づく介護過程の展開① (基本) (応用)			18
	介護過程	呈Ⅲ	事例に基づく介護過程の展開②(基本)(応用)			4
	支医療的	ケア	喀痰吸引のケア実施の手引き・経管栄養のケア実施の手引き・救急蘇生法の手引			3:
	見学実習	9	介護現場の見学			13
	介護実習	介護実習 職場体験 (施設サービス実習・通所サービス実習)				30
L	パソコン技能演習 日本語入力演習、基本的な文書作成・表計算・Zoomの活用				18	
			訓練時間	総合計 689時間	引 (学科 467時間 実技	222時間

託児サービスについて

(6月コース 介護福祉士実務者研修科)



☆ 受け入れ予定児童数

5名(原則1歳以上) 予定数内であれば、受講生1人に対し複数児童の受け入れが可能です。

☆ 対象者

就学前の児童の保護者であって、職業訓練を受講することにより、当児童を保育することができず、同居家族その他の者が当該児童を保育することができない方。

申込みには別紙の「職業訓練受講期間中に係る託児サービス利用申込書」の提出が必要です。

※保育に特別な配慮が必要な場合は、利用できないことがあります。申込前に託児施設にご相談ください。

☆ 託児施設名

森のくまさんの託児室

宇都宮市石井町 2991-7 (施設側での送迎は行いません。)

☆ 託児期間

令和7年6月2日(月)から令和7年11月28日(金) 午前8時30分から午後5時30分まで

☆ 利用日

訓練受講日 (月曜日~金曜日)

☆ 託児利用料

無料 (慣らし保育をご希望の場合は、慣らし保育代は自己負担になります。)

☆ 自己負担費

1日250円(昼食:200円、おやつ:50円)

☆ 用意する物(年齢によって異なります。詳細は説明会の時に説明があります。) ミルク、ほ乳びん、オムツ、おしりふき、着替え2~3組 等

☆ 説明会について

入校選考で合格された方は、5月下旬に保育園の見学を兼ねて説明会を予定しています。 対象となる児童を同伴して参加してください。日程は、後日お知らせいたします。 説明会には、筆記用具、母子手帳をお持ちください。



森のくまさんの託児室 宇都宮市石井町 2991-7

電話: 028-683-7688

問い合わせ先 県央産業技術専門校 職業能力開発担当 電話:028-689-6380